

授業シラバス

区分	学科	教育科目	車わく及び車体の構造	教育内容	材料・力学・構造・機能
教科名	車体構造・機能				時間 30
使用する教材等	社団法人日本自動車整備振興会連合会 3級シャシ 社団法人日本自動車整備振興会連合会 基礎自動車工学 日本自動車車体整備協同組合連合会 車体整備				
担当教員	自動車整備士および自動車車体整備士の資格を有し、自動車板金工場で板金・塗装の実務経験を積み、当該教科に関して十分な知識と経験のある教員が担当。				

1. 教科の目的
車体の種類及び構造、機能を理解させる フレーム構造の種類、特徴の理解 モノコック構造の理解 プレス加工の機能についての理解
2. 学習内容
車体への要求事項について 車体の種類について フレーム形状による分類について モノコック・ボデーについて モノコック・ボデーの使用材料とプレス加工について
3. 到達目標
次の項目についての理解を深める 自動車に求められる機能、安全性の理解 乗用車の車体の種類、分類の理解 モノコック・ボデーの構造機能の理解 外装部品の構造・機能の理解 トラックの構造・機能、分類の理解
4. 評価
筆記テストを中間、期末の2回行う 過去に出題された国家試験の内容などを含んだ試験

授業シラバス

区分	実習	教育科目	車わく及び車体の整備作業	教育内容	点検、分解、組立、調整、検査、板金、塗装、損傷診断
教科名	塗装作業基礎			時間	100
使用する教材等	日本自動車車体整備協同組合連合会 車体整備 ボンネット・フード				
担当教員	自動車整備士および自動車車体整備士の資格を有し、自動車板金工場で板金・塗装の実務経験を積み、当該教科に関して十分な知識と経験のある教員が担当。				

1. 教科の目的
自動車の塗装の目的と、樹脂、顔料、溶剤を用いて塗膜を形成する事の知識の習得 1. 塗料の構成を理解する。 2. 前処理剤、下塗り、中塗り、上塗り塗装を理解する。
2. 学習内容
1. 塗料の構成 樹脂、顔料、添加剤、硬化剤、混合溶剤の種類 2. 脱脂剤、金属表面処理剤の種類 3. プライマ、パテ、プライマ・サフェーサ、シーラの種類 4. その他の塗料、材料の種類
3. 到達目標
塗料の種類、取扱いの基礎を学ぶ。 足付け、研磨から上塗り塗装までの工程を学ぶ。 スプレーガンの取扱いの基礎を学ぶ。
4. 評価
日々の作業の取り組みと実習日報、項目ごとの実習作業の習得試験を行い、評価・採点する。